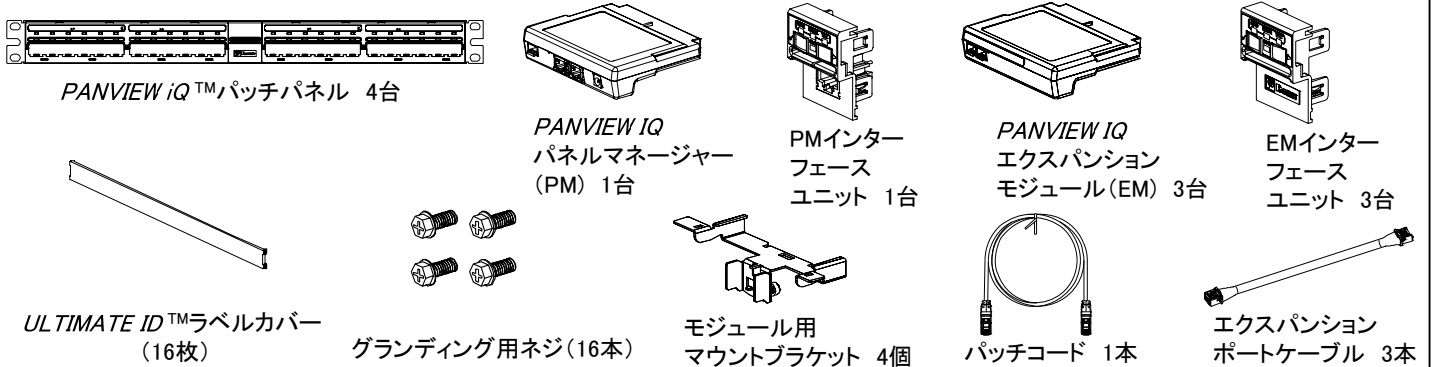


## PANVIEW IQ™ ハードウェアキット

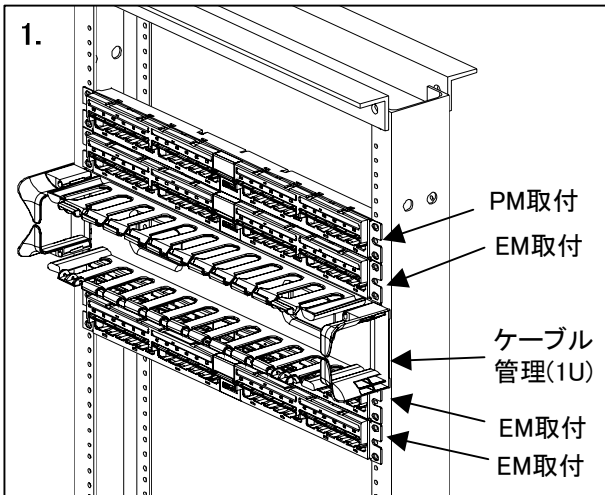
製品番号: PVQ-MIQPS96F

©Panduit Corporation Japan Branch

### ハードウェアキット梱包内容

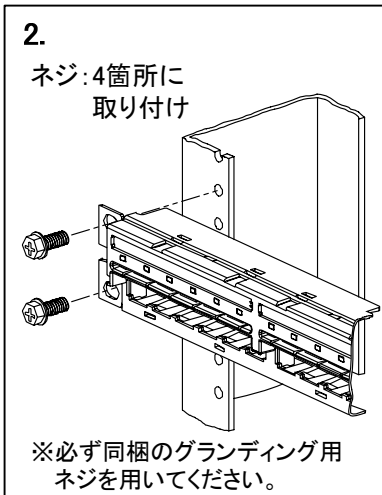


### ラックへの取り付けおよびグラウンディング方法



PViQパッチパネルは、パネルマネージャ (PM) あるいはエクスパンションモジュール (EM) を取り付け使用します。効率よく使用するため、PMを取り付けたパッチパネルの下にEMを取り付けたパッチパネルを配置することをお奨めします。また、ケーブル配線を適切にするためのケーブル管理パネルの取り付けを推奨します。

注: 必要に応じて、PMを取り付けたパッチパネルの上にEMを取り付けたパッチパネルを順次配置することもできます。



同梱のグラウンディングネジを用いてPViQパッチパネルをラックに取り付けます。

PViQパッチパネルは必ずグラウンディングしてください。

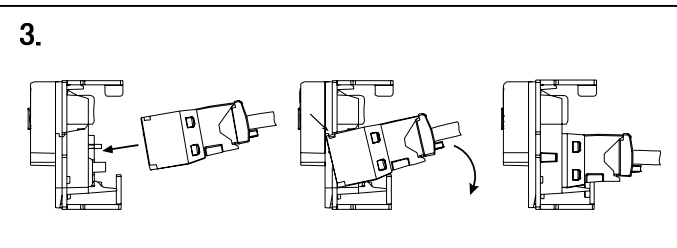


**警告**

同梱のネジが、ご使用のラックやキャビネットに合わず、グラウンディングが適切に行えない場合は、以下のパンドウイト製STRUCTUREDGROUNDラックキットを推奨します。

- グラウンディングバーキット (型番: RGS134-1Y)
- ESDポートキット (型番: RGEDS2-1)
- CBNジャンパーキット (型番: RGCBNJ660P22)

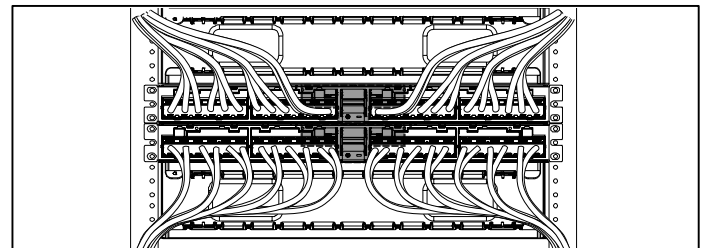
### ジャックモジュールの取り付け



ラックにPViQパッチパネルを取り付けた状態で、図のようにジャックを取り付けます。

注: PViQパッチパネルにはPanduit社製MINI-COM™ジャックおよびLCファイバーアダプタを取り付け可能です。

### ケーブルの配線 (推奨)



マウントブラケットを取り付けやすくするため、ケーブルを図のように左右・上下に分けて配線することをお奨めします。

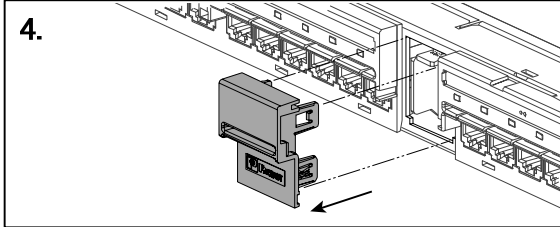
版	制定	作成	承認
-	2008年12月12日	久保	岩崎

## PANVIEW iQ™ ハードウェアキット

製品番号: PVQ-MIQPS96F

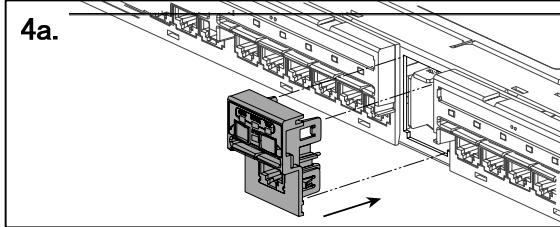
©Panduit Corporation Japan Branch

### インターフェースユニットの取り付け



4.

既存のブランクインターフェースユニットを取り外すには、PViQパッチパネルから直角に手前に引きます。取り外せない場合は、パネルの背面からドライバーを用いて押し出します。

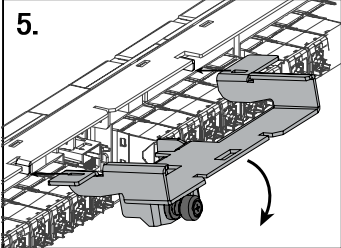


4a.

PM/EMインターフェースユニットをパッチパネルの前面の中央に、スロットにはまるまで差し込み、取り付けます。

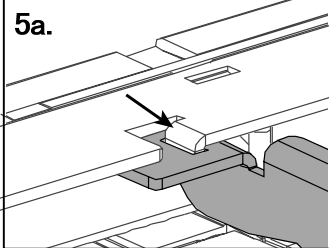
注：  
各ハードウェアに同梱されているインターフェースユニットを使用してください。

### マウントブラケットの取り付け



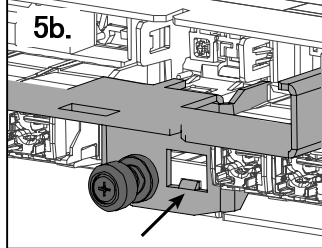
5.

PViQパッチパネルの中央にブラケットを下に傾けながら取り付けます。



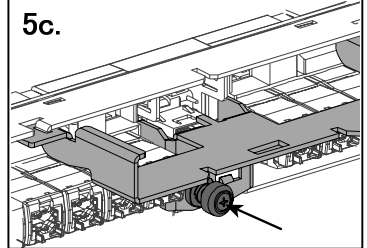
5a.

パッチパネルの突起がブラケットのスロットにはまるよう引っ掛けます。



5b.

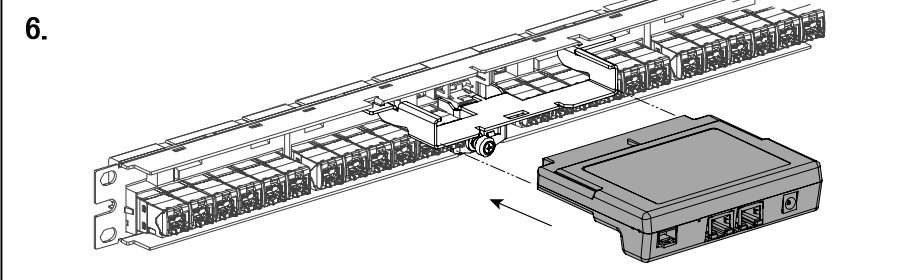
パッチパネルの留め金にはまるまで、ブラケットを押しこみます。



5c.

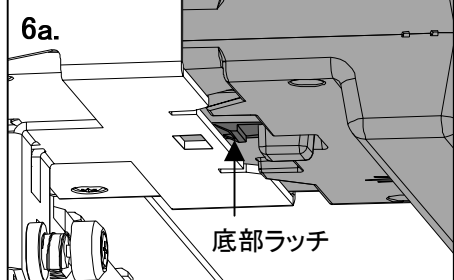
プラスドライバーを用いてネジを締め、パッチパネルにブラケットを固定します。

### パネルマネージャ(PM)・エクспанションモジュール(EM)の取り付け



6.

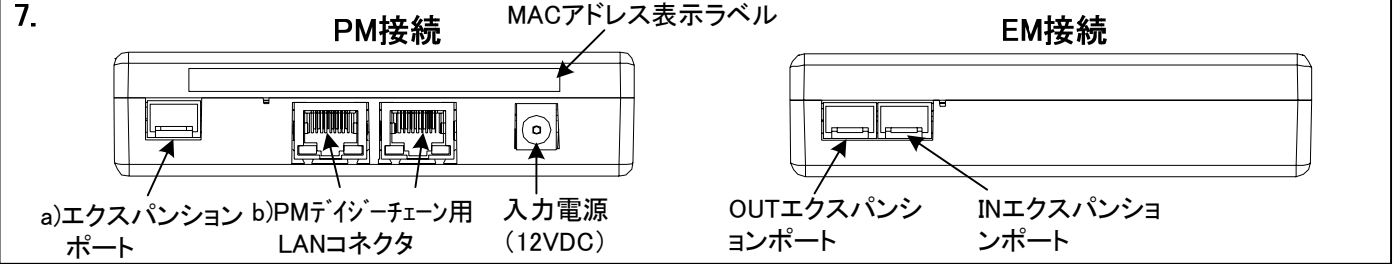
ブラケットのスロットにPM/EM底部のラッチがはまるまで、ブラケットにPM/EMをスライドします。



6a.

底部ラッチ

### パネルマネージャ(PM)およびエクспанションモジュール(EM)接続



PM接続: a)1台目のEMへのデジチェーン接続用エクспанションポート b)ネットワーク接続用LANコネクタ(片側はLANへ、もう一方はPMへのデジチェーンへ接続) c)12VDC入力電源(製品型番:PVQ-PS12VDC-S 別売)  
EM接続: エクспанションモジュールにはPMへの接続およびエクспанションモジュールのシーケンス接続用のポートがあります。  
d)下流のEMへの接続用OUTエクспанションポート e)PMへの接続または上流のEMへの接続用INエクспанションポート

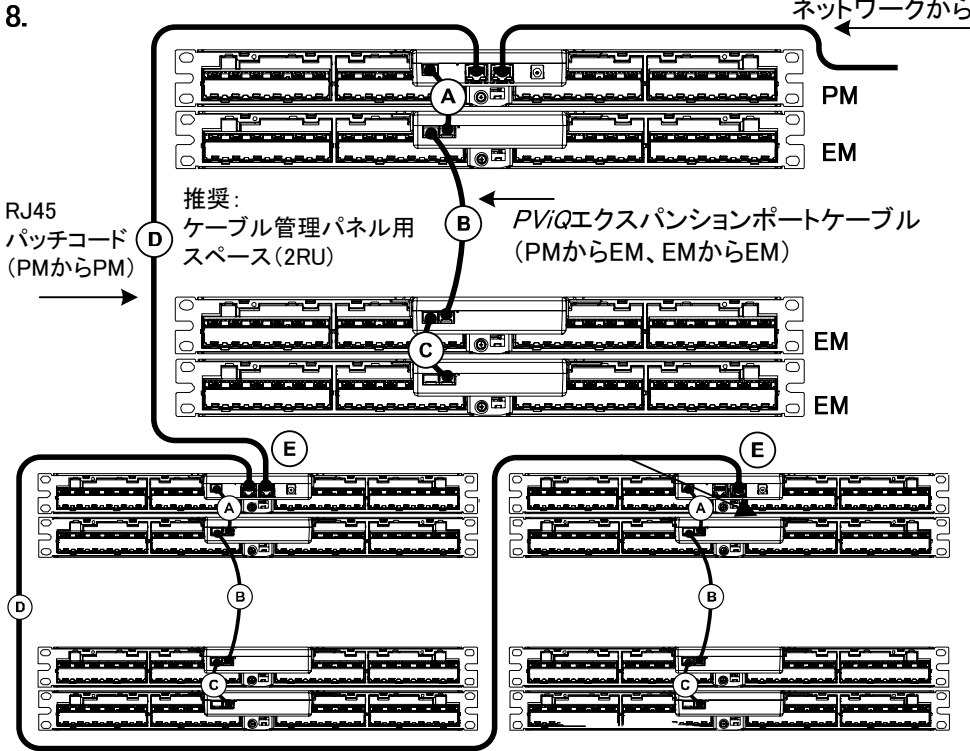
版	制定	作成	承認
-	2008年12月12日	久保	岩崎

## PANVIEW iQ™ ハードウェアキット

製品番号: PVQ-MIQPS96F

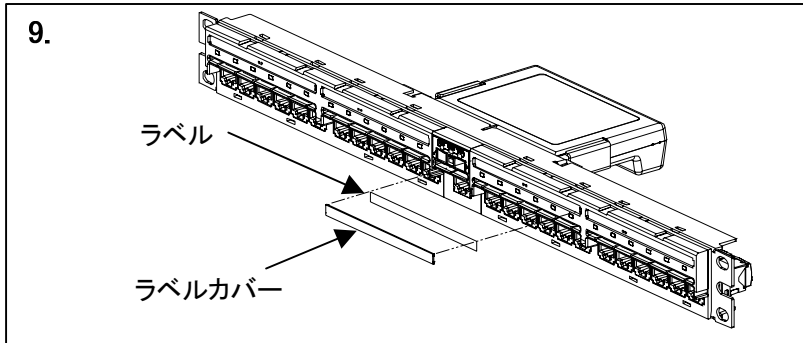
©Panduit Corporation Japan Branch

### PM/EM接続図(背面)



- (A) PMの拡張ポートからのケーブルをデジーチェーンの最初のEMのINポートへ接続
- (B) 拡張ポートケーブルを用いて、1番目のEMのOUTポートから2番目のEMのINポートへ接続
- (C) EMのシーケンス接続にはステップBを繰り返します。  
注: PM1台でEMを3台までサポートできます。
- (D) 複数のPM/EM接続は、RJ45パッチコードを用いてPM LANコネクタを通じて接続できます。  
注: PM30台までカスケードできます。
- (E) ステップA~Dを繰り返します。

### ラベル/ラベルカバーの取り付け



PVIQパッチパネルには、TIA/EIA-606-AIに準拠したULTIMATE ID™ラベルを使用してください。ラベルは別売りです。

ラベルの上に、同梱のラベルカバーを取り付けます。

TIA/EIA-606-AIに準拠したラベル一覧(全てのPVIQパッチパネルに対応)  
 型番: UILJ6(6ポート用ラベル ラベル幅97.92mm x 高さ6.00mm)  
 型番: UILS8BW(ラベルカセット)

#### 警告:

- PANDUIT社製以外の電源を使用する場合は、
- ・ PVIQシステムに接続する電源のサイズに適合した過電流保護を施すこと
  - ・ 国際規格に準拠した絶縁した電源 (SELV/安全特別低電圧)を使用すること
  - ・ 国際規格に準拠したITE機器を使用すること
  - ・ パネルマネージャーには12VDC電源を使用すること(最小11.4VDC~最大12.6VDC)
  - ・ アースから絶縁した12VDC出力を使用すること(絶縁最小限度1500V)
  - ・ 電源の出力には、PVIQシステム及び関連機器に供給可能な電力量である最低30Wを使用すること

#### PVIQ European Emission警告:

本製品は住宅環境での使用には適していません。住宅環境で使用すると電磁妨害の原因となります。

#### 注意:

1. ネットワークインターフェースに接続されている絶縁されていないケーブルや端末には触れないで下さい。
2. PVIQシステムの設置及びサービス提供は認定技術者が行ってください。
3. PVIQシステムの設置及びサービス提供前に、静電気放電(ESD)の電位に注意してください。

#### 注意:

本製品を設置する際は、静電気感性デバイスの取り扱い注意事項を厳守してください。

パネルマネージャーや拡張モジュールを設置する際は、静電気対策のリストストラップを使用してください。

版	制定	作成	承認
-	2008年12月12日	久保	岩崎